

要請書

1月19日に提出しました。

●「核実験」中止を求める要請書

我が国は、広島、長崎への原爆投下による被爆を経験した唯一の国であることから、多年にわたり、全世界に核兵器の廃絶を求め、また国際社会も核軍縮や核実験全面禁止への努力を積み重ねてきました。

練馬区は、昭和58年(1983年)10月3日に、すべての核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願って、「非核都市練馬区宣言」を決議いたしました。これまで、貴国のみならずフランスや中国、更にインド、パキスタン、英国が行った核実験に抗議し、即時中止を求める要請も行ってきました。また、北朝鮮が行った核実験についても、厳重に抗議するとともに、核実験を今後行わないよう強く求める決議をいたしました。

しかし、これらの抗議や要請にもかかわらず、貴国は、昨年11月に臨界前核実験を実施したことを公表しました。貴国が、平成9年(1997年)7月以降、核実験を繰り返し強行していることは、誠に遺憾であります。

よって、本区は、貴国が今後一切の核実験を中止し、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に先導的役割を果たされるよう強く要請いたします。

令和3年(2021年)1月19日

▷宛先・・・アメリカ合衆国大統領

令和3年度一般会計予算 2825億7773万円 コロナ禍を区民とともに乗り越え、前に進む予算

主な事業を紹介します

子どもたちの笑顔輝くまち

- 保育サービスの充実 【9億8883万円】
- 子育てサポートの充実 【8736万円】
- 練馬区ならではの新しい児童相談体制の強化 【5596万円】
- 小学生の放課後等居場所の充実 【21億3688万円】
- 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成 【76億7656万円】

高齢者が住み慣れた地域で暮らせるまち

- 高齢者みんな健康プロジェクトの開始 【2億6480万円】
- 認知症対策等の充実 【6168万円】
- 介護人材の確保・育成・定着支援の充実 【4487万円】
- 特別養護老人ホーム等の整備充実 【14億1773万円】

安心を支える福祉と医療のまち

- 障害者のライフステージに応じたサービスの提供 【2億1381万円】
- セーフティーネットの拡充・生活困窮者への支援強化 【3億2565万円】
- 住み慣れた地域で安心して医療が受けられる体制の整備 【57億1079万円】
- 新型コロナウイルス対策の強化 【1億5595万円】

安全・快適、みどりあふれるまち

- 災害リスクに応じた「攻めの防災」の推進 【9億5000万円】
- 交通インフラの着実な整備と駅周辺まちづくりの推進 【14億2208万円】
- 大江戸線延伸の事業着手に向けた協議と新駅予定地周辺などのまちづくりの推進 【6318万円】
- 練馬のみどりを未来へつなぐ 【2億5028万円】
- 総合的な環境対策の推進 【4億7000万円】

いきいきと心豊かに暮らせるまち

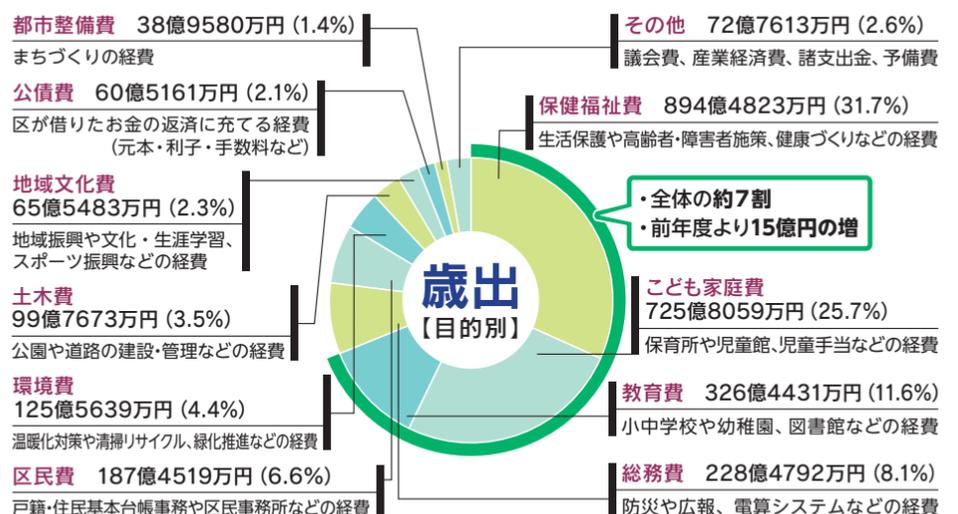
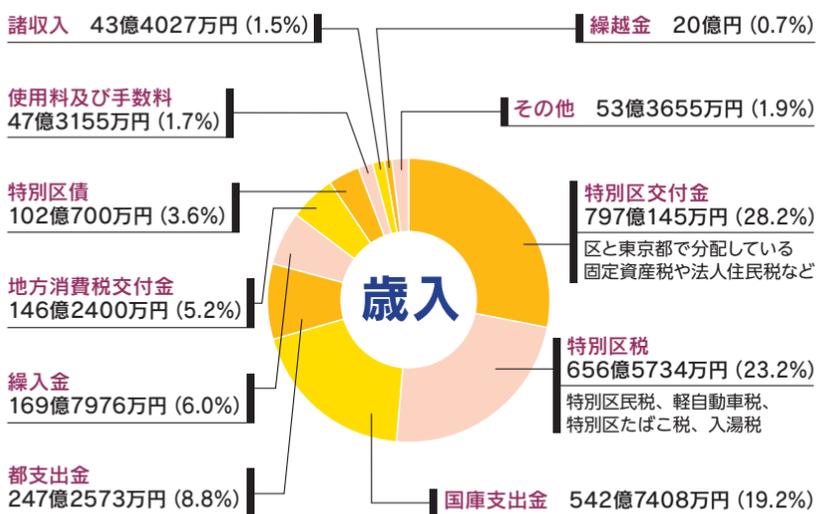
- 世界都市農業サミットの成果を活かした都市農業の振興 【3343万円】
- みどりの中で優れた文化芸術を花開かせる 【3238万円】
- 豊かなみどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち 【2億8133万円】

区民とともに区政を進める

- 窓口から区役所を変える 【7億1709万円】
- 協働の取り組みの活性化 【5493万円】

※ねりま区報 令和3年(2021年)2月11日号より抜粋

一般会計の内訳は下のグラフのとおりです(各合計額は四捨五入のため、総額と一致しないことがあります)。前年度から9329万円(0.03%)の減となりました。



◆あしがき◆
区議会だより第220号をお届けいたします。本号は令和3年第一回定例会の内容を中心に編集しました。本紙についてご意見・ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

◆◆
広報・図書委員会
委員長 藤井 たかし
委員長職務代理 吉田 ゆりこ
委員 島田 拓

定例会の開催予定の
次回の定例会は、
6月1日(火)から
開催する予定です。

※本会議、各委員会の開催日時、傍聴等については、電話等でお問い合わせいただくか、ホームページでご確認ください。

聴覚に障害のある方で、手話通訳をご希望の方は、事前にお申し出ください。